

越谷市長選挙の

投票日は

10 / 31(日)

高橋市政12年の
何を**受け継ぎ**
何を**変える**のか

未来へ続く「機能する市政」

私は政治を

あきらめない

一心太助
幕政に物申す

越谷市議会議員

白川ひでつぐ市政レポート

がんばろう越谷

越谷再生へ・がんばる越谷から日本を回復しよう



No.81 特集第1弾

福田あきらさんは
白川ひでつぐと行動を共にします!

発行:白川秀嗣 〒343-0045 越谷市下間久里477-12

TEL&FAX 048-979-3027

Mail shirakawa110@gmail.com

越谷市長選挙に臨む！

何かおかしいと思っていたけれど、 コロナ禍ではっきりとわかったこと

お祭りの焼きそば屋台のための講習会やペットの予防接種で訪れていた保健所は、今や新型コロナ対策の最前線となっています。オンライン授業は、いじめ、不登校、介護などの理由で学校に行きづらい子供たちだけでなく、全ての子供たちが「学校に行くべきか」について考えるきっかけとなりました。新型コロナウィルス感染症は、私たちが今まで当たり前と思っていた日常の中の「本当にそうなの？」という部分、「生きづらいな」と思っていた部分の問題点を可視化しました。視点を変えて、もう一度私たちの「いのちと暮らし」を見つめ直してみましょう！

人権・ジェンダーって困っている人だけの問題じゃない！

子育て・教育
+
「子どもたちの権利」という視点

まちづくり
+
中小企業の活躍や地球環境正義の視点

財政
+
エッセンシャルワーカーやマイノリティの視点

誰かが生きやすい社会は自分にとっても生きやすい社会です。人権やジェンダーを考えることは、あなたにとっても大切なことです。

持続可能って何年先の話？



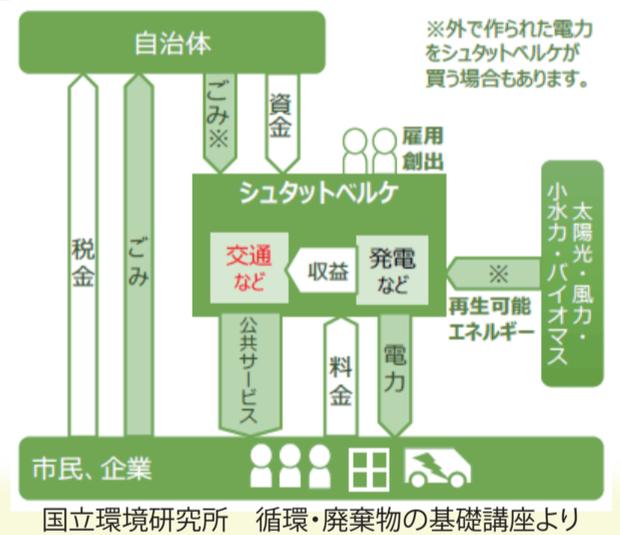
持続可能な社会って一体どのくらい先までのことを言うのでしょうか。例えば50年先の越谷市のために今からできる地域循環型エネルギーシフト。

それで財源はどうするの？

越谷版「シュタットベルケ」を提案！

シュタットベルケ (Stadtwerke) とは「自治体がお金を出して作る公共サービスの会社」のことで、ドイツやオーストリアの自治体でたくさん作られています。既にいくつかの自治体が日本版シュタットベルケの導入を始めています。越谷には越谷にあったシュタットベルケを！

※シュタットベルケについて、詳しくは特集第2弾で！



白川ひでつぐの活動

越谷市内6駅での駅立ち

初当選以来18年間、越谷市内6駅での駅立ちを、毎日毎朝続けています。



越谷議員有志の会

越谷市議会超党派議員7人で構成する「議員有志の会」は、議会終了後にオンラインで市政報告会(年4回)を行っています。



オンラインタウンミーティング

公民館などで行っていた個人の市政報告会を、コロナを機にオンライン形式に変更し、毎月開催しています。



埼玉政経セミナー

政治や経済を中心に市民と議員で学び作り上げていく市民団体の代表です。



政経セミナーWebサイト

配布物等

駅立ちなどでお配りしている配布物です。



市政リポート 一心太助の天秤棒 読者会ニュース

SNS等情報発信

印刷物以外にも、ネットで情報発信をしています。



webサイト Youtube twitter spotify